

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う国際線の対応について(Rev.19)

新型コロナウイルス感染症の影響拡大に伴う環境変化への対応として、2020年11月～2021年1月における国際線(オセアニア方面)の路線便数計画を決定しました。

各国の出入国制限や検疫体制、需要動向などを見極めながら、今後も運航計画の見直しを検討してまいります。また、空港・機内においてお客さまと共に常に衛生的で清潔な環境を作り、安心いただける空の旅を提供いたします。

【主なトピックス】

◆ オセアニア方面(シドニー・メルボルン線)の路線便数計画を決定しました。

- 羽田=シドニー線において、往路を週1便増便し、往復週3便の運航となります。
- 羽田=シドニー線の復路は引き続きスケジュールを変更し、往復ともに欧米との乗り継ぎネットワークを強化します。

■ オセアニア方面の路線便数計画 2020年11月1日～2021年1月31日(92日間)

都市名	路線	便名 (日本発/海外発)	計画便数 (片道)	運航便数 (片道)	減便便数 (片道)	備考
シドニー	羽田=シドニー	JL51/JL52	184	79	105	JL51: 月・金・土運航 JL52: 月・水・日運航 ※JL52: 運航スケジュール変更 シドニー発22:00 羽田着06:00(翌日)
メルボルン	成田=メルボルン	JL773/JL774	184	0	184	運休
合計			368	79	289	

(参考)2020年11月1日(日)～11月30日(月)の減便概要

網掛け部分が今回発表路線の該当箇所、()内の数字は前回発表分からの変更内容です。

方面	計画路線数	減便対象 路線数	計画便数 (片道)	減便便数 (片道)	減便率 (減便便数/計画便数)	※参考 10月減便率
北米	12	12	780	458	59%	68%
欧州	6	6	420	288	69%	70%
東南アジア	14	14	1,080	829	77%	80%
オセアニア	2	2	120	93	78%	85%
東アジア(以下内訳)	20	20	1,800	1,700	94%	94%
北京・大連・天津・上海・広州	11	11	960	928	97%	96%
香港	2	2	120	102	85%	87%
台北・高雄	5	5	420	370	88%	88%
ソウル、釜山	2	2	300	300	100%	100%
ハワイ・グアム	6	6	540	536	99%	99%
合計	60(+2)	60(+2)	4,740(+120)	3,904(+93)	82%(+0%)	85%

(参考)2020年12月1日(火)～12月31日(木)の減便概要

網掛け部分が今回発表路線の該当箇所、()内の数字は前回発表分からの変更内容です。

方面	計画路線数	減便対象 路線数	計画便数 (片道)	減便便数 (片道)	減便率 (減便便数/計画便数)	※参考 10月減便率
北米	12	12	806	473	59%	68%
欧州	6	6	434	281	65%	70%
東南アジア	14	14	1,116	852	76%	80%
オセアニア	2	2	124	99	80%	85%
東アジア(以下内訳)	18	18	1,550	1,442	93%	94%
北京・大連・天津・上海・広州	11	11	992	956	96%	96%
香港	2	2	124	106	85%	87%
台北、高雄	5	5	434	380	88%	88%
合計	52(+2)	52(+2)	4,030(+124)	3,147(+99)	78%(+0%)	85%

東アジア方面(ソウル(金浦)・釜山線)、ハワイ・グアム方面(ホノルル・コナ・グアム線)の路線便数計画については引き続き調整中のため、決定次第ご案内します。また、12月の合計値からは除外しています。

(参考)2021年1月1日(金)～1月31日(日)の減便概要

網掛け部分が今回発表路線の該当箇所、()内の数字は前回発表分からの変更内容です。

方面	計画路線数	減便対象 路線数	計画便数 (片道)	減便便数 (片道)	減便率 (減便便数/計画便数)	※参考 10月減便率
北米	12	12	806	476	59%	68%
欧州	6	6	434	287	66%	70%
東南アジア	14	14	1,116	856	77%	80%
オセアニア	2	2	124	97	78%	85%
東アジア(以下内訳)	18	18	1,550	1,444	93%	94%
北京・大連・天津・上海・広州	11	11	992	956	96%	96%
香港	2	2	124	106	85%	87%
台北、高雄	5	5	434	382	88%	88%
合計	52(+2)	52(+2)	4,030(+124)	3,160(+97)	78%(+0%)	85%

東アジア方面(ソウル(金浦)・釜山線)、ハワイ・グアム方面(ホノルル・コナ・グアム線)の路線便数計画については引き続き調整中のため、決定次第ご案内します。また、1月の合計値からは除外しています。

<減便対象路線数・減便数について>

【今回発表分(2020年11月1日～2021年1月31日)】 2路線、289便

【冬期ダイヤ期間(2020年10月25日～2021年1月31日)】 60路線、11,149便

<方面、都市について> ※網掛け部分が今回発表の該当箇所です。

北米 シカゴ、ダラス・フォートワース、ボストン、ニューヨーク、サンフランシスコ、ロサンゼルス、シアトル、サンディエゴ、バンクーバー

欧州 ロンドン、パリ、フランクフルト、ヘルシンキ、モスクワ、ウラジオストク

東南アジア シンガポール、クアラルンプール、デリー、ベンガルール、ジャカルタ、マニラ、バンコク、ハノイ、ホーチミンシティ

オセアニア シドニー、メルボルン

東アジア 北京、大連、天津、上海(浦東・虹橋)、広州、香港、ソウル(金浦)、釜山、台北(桃園・松山)、高雄

ハワイ・グアム ホノルル(オアフ島)、コナ(ハワイ島)、グアム

以上

※今後の最新情報については JAL Web サイト

(<https://www.jal.co.jp/jp/ja/info/2020/other/200511/index.html#inter>)をご参照ください。